

成人向け

それでも
君を愛してる



鷺沢文香——



彼女は我がプロダクションの
人気急上昇中のアイドルだ

お疲れ様です！



お疲れ様！
今日もライブ
大成功だったな！

……って
文香！！

またこんなになるまで
無茶したのか……

ごめんなさい……
ステージの上だと
別人になれた気がして……

ああ……
良く頑張ったな

そんな彼女にも
秘密がある――

プロデューサーさん……
私……頑張りましたよ……？

……ライブ中も
ご褒美の事考えてて

フルフル

ご褒美……
くれないんですか？

トロオオ

そんなに
慌てなくていいよ

ピラッ

じゅわッ

ちゃんとしてやる

じゅるる

くほっ……♡

むおっ

……いもいもな……

あはっ

むちゅっ



もう大洪水じゃないか
そんなに我慢してたのか

だって...
ライブ前は
してくれないから...

安心して
俺だつて溜まつてる

うっ...
出すぞ!!

んむう!

ぐわっ

ぐわっ

むにゅっ

ぐわっ



我慢
できないんだな
入れるよ

あの...
プロデューサーさん

はあ...



無理して
飲まなくても...

いいえ
おいしいです

ぐわっ

ああっ
すごい一回出したのに
まだこんなに硬くて…

ズジュッ
ズジュッ

あはは

奥まで届いて…
子宮がゴリゴリ言ってます

ズジュッ
ズジュッ
ズジュッ

ズジュッ

凄いで文香
奥までとろとろだ

チンコふやけそうだよ

やあああ
言わないでください

文香のトロトロで
きついマンコ…

ズジュッ

もっと奥まで
しつかり突いてやる！

ズジュッ

ズジュッ





ああっこれは…
深い…!!

お腹の中
かき回されて…!!

今日は
大丈夫な
日ですから…!!

膣内に出してください!

中に…

あああつ
いきそうだ!!

プロデューサーさんの
精液が欲しいの…!!

パンパン
パンパン
パン

ゴッ

ゴッ

ゴッ

パンパン
パンパン
パン

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ



ビクビク
ビクビク

びゅるるる

んあ♡
んあ♡

ビク
ビク

んあ♡
んあ♡
んあ♡



じゅっ
ひちゅっ
ん...
ん...
ん...

いいんです...
美味しいですし
それに

無理して
舐めなくても
いいんだぞ？



文香のおまんこに
挿られて...

射精が
とまらない.....

あんっ



ポルッ
ポルッ

んあ♡

ゴッ



はぁーっ
はぁーっ

また硬くなって…
もう一回出来ますから

まだ足りないのか

私…
まだイってませんから

おおおっ…

ガッ
ガッ

精液と愛液が混じって
ローションみたいだ…

のズッ…

ぬふふふふッ…



さつきよりもっと
絡み付いてくるよー！

私も…!!
プロデューサーさんの…
さつきよりも
はつきり形が…っ
わかります…!!
腔内で
色んなところかき回して
暴れて…ます…!!

うっ…!!

じゅぽッ
じゅぽッ

じゅぽッ
じゅぽッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

私も…さつきよりもっと…



時間は少し遡る

たば

たば

ひびひび
おねえさん

彼女と出会ったのは
街外れの古書店だった

沢古書店
鷗路

飾り気がなく物静か
それでいて薄暗い店内を
ほのかに照らす存在感

アイドルの原石として
十分すぎる逸材はそこにいた

な？
言ったとおりだろ？

ほんとだ
超可愛いじゃん

……やめてください

すっげー何この胸!!
こんな乳揉んだことねえよ!

いやっ

良いじゃねえか
こんな可愛いんだから
遊ばなきゃ損だって

ギョッ

おい!

これだけの上玉が
手付かずでいるなんてな

その子……

嫌がつてるだろ!

あ?

幻影※未来の鷗沢クラスダ

なんだてめえは

!!?

モウッ

あの……
ありがとうございます

最近……
あの手の輩に絡まれることが
とても多くて……

助かりました

あいや……
俺はその
スカウトに来ただけで

えっ?

そうして彼女は
アイドルになった

全ては順調なはずだった



こんな物が
事務所に届くまでは――

呼び出して悪いな
どうしてもこれについて
文書の

これ
私じゃありません

エツ!?

良く...見てください

歯並びと唇の形
それに手相も...
全然私じゃありません

あ...ほんとだ

中も見なかったんですか?

ごめん

勘違いして...

私がデビューしてすぐに
こういうものがいくつも...

今も増え続けています

私が商店街の人たちの
慰みものにされてる話とか

私が年下の男の子に
悪戯してる話とか

アイドルになるために
枕営業させられる話とか

他にも...他にも!!

私は!!

そんなにいやらしいんですか!

いやらしい目でしか
見て貰えないんですか!

これも
文香なのか...!?

皆私が汚れていると
思ってるのですか!?

私が淫乱だと!!
私が淫売だと!!
そういう目で見て

プロデューサーさんだけは

ちゃんと
見てくれていると
思ってたのに!!

そんな事……!

分かってもらえないのなら……

すっ……

私が汚れて
いるか……
どうか

確かめてください!!

体の隅々まで!!

文香何を……

あ……

してるんだ



もういいわかった！
やめるんだ文香！

ここだって
まだ使ったこと……
無いですから

処女膜だって……

嫌です

プロデューサーには
ちやんと分かって欲しいから

くはあ

トロロ



まだ誰にも汚されていないと
分かって欲しいから……

それを……

はあ

はあ

今……

ぢゅん

証明して……
みせますから

全部……
入りました

やっ!
辞めるんだ文香!

嫌です

見えますか……?
私とプロデューサーさんが
繋がってるところ……

文香
血が……!

私ちゃんと処女……
きれい
だったんですよ?

わかって……
買えましたら?

ここまで
しなくたって……

だって……

あなたには
信じて
欲しかったから

せろ

ちゅっ♡

陸内かうねって
搾り取られるみたいだ...
やばい、気持ちよすぎた...

頼む
離れてくれ!

...嫌です

折角ひとつにな

駄目だ!



もう我慢出来ない!

出る!!



きゅっ!?

もも

もも

もも

もも



ふえっ?

もう理性が保てない...



プロデューサーさんので
いっぱい...
これが腫出し...なんですわ

熱いのが膈内で広がって...
あそこが...ジンジンします



ごめん!!

我慢できなくて...!



ひゃっ

文香!!
ごめん!!

アツクッ

きゅっ

アツクッ

精液と愛液が
交じり合っで
とろけそう...

アツクッ

ぐちゃ

ぐちゃ

アツクッ



プロデューサーさん……

んはっ

たひんッ

プロデューサーさん!!

たひんッ



文香!!

文香!!

文香!

文香!!

気持ちよすぎて
腰が止まらない……!



嫌われてるんじゃないかって

プロデューサーさんに

さっ



こんなに
して貰えて
嬉しい……です

今までどんなに視線を送っても
話しかけても……身体に触れても
ずっとそっけなくて……



その青い瞳も
小さな唇も

そのらの髪も
長いまつ毛も

そんなわけあるか!!

ずっと好きだったさ!!

初めて君を見たあの瞬間から
今までずっと……
文香のことが好きだ!!

見かけより大きな胸も
君のその控えめな性格も
それでいて自分の意思を
はつきりと示せる強さも

ステージの上にいるときも
そうでない時も……

その全部が好きだ!!

ドクドク

ドクドク



でも君は…
アイドルだ

嬉しい…

やっと好きって言うてくれました♪

あはっ
ロロ



大丈夫
これは…

すっ…

二人だけの秘密ですから



文香!!

きて!
プロデューサーさん!!

プロデューサーさんのおちんちんが

子宮まで届いてますうう!!



大丈夫か文香?

はい...
すごく...
気持ちいいです!

俺も凄く
気持ちいいよ

...嬉しい

たか♡
くちゅ♡



もう...いきそうだ!!

出る!!

ひんひん
ひんひん
ひんひん

んはあ
んはあ
んはあ

んはあ
んはあ
んはあ

んはあ
んはあ
んはあ



それから俺達は
毎日身体を重ねた

事務所で

俺のポロアパートで

あつ...そこはっ

初めてじゃないだろ

そう...ですが...

彼女と出会った古書店で

これまでの2人の
隙間を埋めるように

こつちも
随分慣れてきたな...!!

それは...

プロデューサーが...
いっぱいしてくれるから

二人で求め合った



彼女は獣のように
求めてきた――

今晚……
私オブですから

ライブ直後は特に
積極的になり――

プロデューサー！

まじっ！



そんな日々が過ぎていった――



みなさーん!!
お待たせしました!!

このままで……
いいわけ……ないよな

To Be Continued?



……それでは
行つてきますね♪

ああ……
頑張つてな



今日も
プロデューサーさんの
為に頑張りますから

あ、ああ……

それでも
君を愛してる

成人向け